

## 美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432/☎38-5434  
(〒659-0052 伊勢町12-25)

### 第3回 東日本大震災支援イベント

■日 時 3月8日(日)午後1時30分～4時  
 ■会 場 ホール  
 ■内容&出演 (1部)「心をつなげ!コンサート」  
 東北の詩人、日野修の朗読  
 「悔し涙の雪」ほか  
 追悼演奏「とどけ東北の地へ」  
 金澤佳代子(ピアノ)・  
 八重崎渚(マリンバ)  
 宮沢賢治作品「アメニモマケズ」ほか  
 (2部)新作 芦屋川のうた「ときが流れる芦屋川」  
 作詞作曲 西浦達雄(ピアノ)・  
 芦屋市内のコーラスグループ

《開館時間》午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 《2月の休館日》9日～20日・23日(月)

## 谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244  
 ☒ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp(〒659-0052 伊勢町12-15)

### 【谷崎館講座】 スケッチ(水曜クラス、金曜クラス)

■日 時 (水曜クラス)2月25日～(毎月第2・第4水曜日)  
 (金曜クラス)2月20日～(毎月第1・第3金曜日)  
 午前10時～正午  
 ■会 場 講義室  
 ■内 容 果物や花、器など身近なものの美しさを水彩で表現する静物画の  
 方法を、講師が分かりやすく教えます。年に数回、  
 野外スケッチ講座も開催します。  
 ■定 員 12人  
 ■講 師 井上正三氏  
 ■受講料 1回2,571円(3回分前納)  
 ■持ち物 水彩用具・スケッチブック4号サイズ・筆記用具  
 ■申し込み 上記へ

《観覧料》一般300円、大・高生200円 《開館時間》午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)  
 《2月の休館日》16日・23日(月)

## ヨドコウ迎賓館・公開セミナー

問い合わせ 公民館 ☎35-0700

フランク・ロイド・ライト設計のヨドコウ迎賓館の見どころと、特別公開の雛人形の魅力を分かりやすく解説

■日 時 2月27日(金)午前10時～11時15分  
 ■会 場 市民センター401室  
 ■テ マ ヲドコウ迎賓館の見どころと、  
 ゆかりの雛人形の魅力を探る  
 ■定 員 先着100人  
 ■講 師 ヲドコウ迎賓館館長  
 山元勝彦氏ほか  
 ■申し込み 直接会場へ

### 2月後半 GATV 広報番組ガイド

芦屋市広報番組 あしやトライあぐる

オープニング	親水西公園	
トピックス	芦屋市のホームページを リニューアルしました	① 9:00 ② 12:00 ③ 15:00 ④ 18:00 ⑤ 22:30
特集	“市民マナー条例”推進施策 取り組み中!	
お知らせ	4月から ペットボルの収集回数を増やします	※DVD 貸出可
エンディング	芦屋の四季	

■広報番組「あしやトライあぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。  
 ■番組に関する問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する  
 問い合わせ J-COM神戸芦屋カスタマーセンター ☎0120-999-000

また、5歳児は、友達との提案に  
 対して、それぞれが自分の考え  
 を出し合い、折り合いをつけな  
 がら群れて遊ぼうとする様子  
 が見られます。自分たちの手で



3学期が始まりました。冬休  
 みを家庭で過ごした子どもたち  
 は、友達との再会がとても嬉し  
 そうです。この時期になると、友  
 達の存在は子どもたちにとって  
 とても大きなものになっています。  
 4歳児は、友達と遊ぶ中で、相  
 手の思いがけない言葉や反応に  
 一喜一憂します。喜んだり、葛藤  
 したりする中で、友達への関心  
 が高まっています。先生たちは  
 は、子どもたちがいったい心を  
 動かしながら、人として大切な  
 ことを学んでいく姿に寄りそっ  
 ていきます。



## げんきいっぱい みんなの幼稚園

問い合わせ 学校教育課 ☎382087

さらに、3学期は子どもたち  
 が進学や進級に期待を膨らませ  
 時期でもありません。4歳児は誕  
 生会の準備や、飼育当番などを  
 5歳児から教えてもらいます。  
 そうすることで、次は自分が年  
 長組になるんだ」という自覚が  
 芽生えます。

遊びを工夫し、進めようとする  
 5歳児の成長を頼もしいと感じ  
 ます。

## ひとと女の参画メール

市では、さまざまな施策を決定する時などに市民  
 の皆さんや専門家、関係団体の意見を伺う場として  
 審議会や協議会、懇話会等を設置しています。そし  
 てこのような審議会等の委員に男女がバランスよ  
 く加わることで、幅広い活発な意見交換などができ  
 るとして、今まで少なかつた女性の参画を積極的に  
 進めています。

さて、県男女家庭課が地方自治法(第202条の  
 3)に基づく各市町の審議会等における女性委員の  
 割合について調査し、取りまとめたところ、平成26  
 年4月現在、芦屋市の割合は37.6%で、県内第1位  
 になりました。



## 審議会等における女性委員の割合 県内で第1位!

問い合わせ 男女共同参画推進課 ☎382023

### 考えるお母さん講座

■日 時 3月5日(木)午前10時～11時30分  
 ■会 場 児童センター(上宮川文化センター)  
 ■内 容 暮らしの中の危険(食事編)  
 ■対 象 子育て中の保護者  
 25人※保育あり(2歳以上・15人)  
 ■講 師 小野田正美氏  
 (消費生活アドバイザー)  
 ■申し込み 2月16日(月)午後1時  
 から電話で下記へ

問い合わせ 児童センター ☎22-9229

参考：平成25年34.3%第2位、平成24年35.2%第  
 3位、平成23年34.0%第4位

## タブレットを導入し、授業で活用していきます

問い合わせ 打出教育文化センター ☎38-7130

本市ではこれまで「豊かな人間力」を育むために、意欲的に取り組む姿勢や基礎的・基本的な知識・技能の活用を図り、課題を解決する  
 思考力・判断力・表現力を育成するような学習活動に取り組んできています。  
 そういった取り組みを基盤としながら、子どもたちの未来に求められる力を鑑み、授業で子どもたちの実態に応じながらタブレット  
 端末を活用し、より分かりやすい授業づくりに努めています。

### ◆導入のねらい

タブレット端末を含めたICT機器  
 を活用することで、  
 ①一斉学習・個別学習・協働学習を通し  
 て、児童生徒の思考力・判断力・表現力  
 の育成を図る。  
 ②タブレット端末導入をきっかけとし  
 て教師がこれまでの授業の在り方を見  
 直し、教材の精選を行うなど、より分か  
 りやすい授業づくりの推進を図る。



### ◆タブレット端末の導入数

■平成26年度⇒162台  
 先行導入校(精道小学校)⇒41台  
 残りの小・中学校(10校)⇒110台(各校11台ずつ)  
 打出教育文化センター⇒11台  
 ■平成27年度以降順次⇒300台  
 ■最終導入台数⇒462台(41台×11校+11台)



### ◆授業での活用に向けて

■教職員の研修  
 ・授業で活用するにあたって意識する  
 こと・心構えの研修  
 ・タブレットの操作・活用研修  
 ・授業後の研修(事後研修)  
 ■児童・生徒の活用

## 「新修芦屋市史 続篇」を頒布しています

「新修芦屋市史 続篇」は、12章81節  
 の構成で、昭和40年から平成16年までの  
 約40年間の本市の行政のあゆみを  
 収録しています。

■頒布価格 5,000円  
 ■規格 A5判/布製表紙/本文797  
 ページ(その他、略年表を含む)  
 ■頒布場所 市役所北館1階行政情  
 報コーナー・ラポルテ市民サービ  
 スコーナー

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2115

## 木津川計の一人語り劇場『番町皿屋敷』異聞

■日 時 4月25日(土)午後2時口演(1時30分開場)  
 ■会 場 ルナ・ホール  
 ■内 容 「一枚、二枚、三枚…」と恨みをのんで死んだお菊の幽霊が皿の数を数える、ご存じ「皿屋敷」  
 の怪談である。  
 関西では露の五郎の十八番だった。歌舞伎では早くに「播州皿  
 屋敷」があり、岡本綺堂によって「番町皿屋敷」と改作された。  
 どう変わったのかを語りながら、なぜ幽霊は女ばかりなのか  
 を考える、「一人語り劇場」の9作目である。

■入 場 料 前売り1,000円・当日1,200円  
 ■チケット販売所 市民センター事務所・市役所売店・ローソンチケット  
 (Lコード52590) \* 2月16日(月)より発売開始

木津川 計

問い合わせ ルナ・ホール事業担当 ☎35-0700

## 第68回 市民寄席 桂米團治 独演会

桂 米 團 治

■日 時 4月17日(金)  
 午後6時30分開演(6時開場)  
 ■会 場 ルナ・ホール(全席指定)  
 ■演 目 天災・鹿政談・地獄八景亡者戯  
 ■出 演 桂米團治  
 ■入 場 料 前売り2,500円・当日3,000円  
 ■チケット販売所 市民センター事務所・市役所売店・  
 ローソンチケット(Lコード52587)  
 \* 2月16日(月)より発売開始

問い合わせ ルナ・ホール事業担当 ☎35-0700